



# 少年少女スポーツ（駅伝）

会場地： <sup>しそ</sup>粟市（旧：山崎町）

## 競技紹介

駅伝は、長距離リレーのことです。

江戸時代の参勤交代の制度が、街道や関所、宿場町などの整備をもたらし、日本の交通の原点となりました。その街道文化の中で早急に伝えなければならない情報を届けるために、街道の宿場ごとに「飛脚」が置かれ、リレーによって物資を届けたことが「駅伝」のルーツとなっています。

駅伝競走は、1917年（大正6年）4月27日～29日に行われた「東京遷都50周年記念 京都～東京間大駅伝競走」が発祥だと言われています。コースをいくつかの区間に分け、各走者が「タスキ」を手渡しながリレーし、合計タイムを競うチーム対抗で行われました。

日本特有であった駅伝競技も、今では、世界中で行われ「EKIDEN」と呼ばれ、世界共通語となっています。

行事では、小・中学生を対象として開催し、チームで記録にチャレンジする中で、スポーツの楽しさ、すばらしさを体感してもらいたいと考えています。



## 競技方法

中学生男子・中学生女子・小学生男子・小学生女子の4部門で行います。

### 【各種別の距離】

- ・ 中学生男子は15kmを5区間に分けて実施します。  
1区から5区まですべて3km
- ・ 中学生女子は12kmを5区間に分けて実施します。  
1・5区3km、2・3・4区2km
- ・ 小学生男子・女子は8.5kmを5区間に分けて実施します。  
1・5区2km、2・3・4区1.5km、  
1チーム5人でタスキをつなぎ、5人の合計タイムによって順位を競います。

# 競技場の概要

## 【会場】

### 山崎スポーツセンター周辺コース

山崎スポーツセンターをスタート・中継・ゴール地点とし、色づきはじめてた山々を眺めながら、田園地帯を走るコースで行われます。



毎年、体育協会主催で行われている駅伝大会では、スポーツセンターのスタート・中継点・ゴール付近で、たくさんの人たちが選手を応援します。

沿道には、地元の人たちによって手入れされた色とりどりの花々や野の花が、選手のみなさんをお迎えします。



コース沿道